



周防大島町 (すおうおおしまちょう)

【住所】〒742-2192

山口県大島郡周防大島町大字小松 126

【URL】 <https://www.town.suo-oshima.lg.jp/>

【自治体概要】 令和7年4月1日現在

人口	13,380人
高齢化率	55.8%
職員数	229人
保健師数	12人



【周防大島町の特徴】

山口県の東南部に位置する瀬戸内海で3番目に大きな島で、本土とは大島大橋で架橋されています。海と山に囲まれ、島全域が瀬戸内海国立公園に指定されるなど大自然や美しい景色が広がります。年間平均気温 15.5℃と温暖で住みやすく、近年移住者も増えています。



【保健師の配置部署】

- ★福祉課 (こども家庭センター)
- ★健康増進課 (健康づくり班)
- ★介護保険課 (地域包括支援センター)

【周防大島町保健師活動の伝承】

歴代の先輩保健師から受け継がれ、大切にしている”保健師訓“を紹介します。

- ① 保健師は“想い”を“形”にできる
- ② 保健師の活動で“地域が動く”
- ③ 地域が動けば“まちが変わる”
- ④ 日頃の活動を通じたコミュニケーションが大切
- ⑤ 幅広い仲間を増やすことが効果的
- ⑥ 視点を変え発想を転換することも必要
- ⑦ “想い”を持ち続ける(継続は力なり)
- ⑧ 実践することで“実感”でき“力”となる

【保健師の教育体制】

- ★職場外研修 (Off-JT)
- ★職場内研修 (OJT)
- ★自己研鑽 (SD)
- ★ジョブローテーション

県内外の研修会や学会(発表)に積極的に参加しています。発表内容を検索してみてください!

住民が主役!

合言葉は“ちょび塩”

【周防大島町の保健師活動の実際と魅力】

★ドキドキ・ワクワク・笑顔いっぱいの保健師活動★
オール周防大島で取組む健康づくり!

循環器疾患対策を重点施策に掲げ、ちょび塩(減塩)を中核に据えた健康づくりを推進しています。ちょび塩のシンボルマークやテーマソング、ダンスやグッズ等を作成し、保健事業の枠を超えた健康づくりを多彩な住民とともに展開しています。

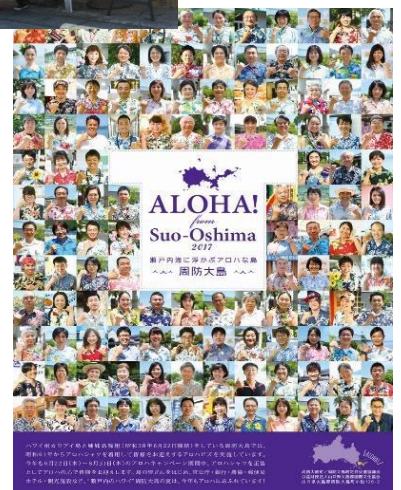
※ちょび塩とは、ちょびっと(少し)の塩でおいしく食べて元気になろうという意味で、減塩を表すことばです。

【問い合わせ先】

担当部署	健康増進課
電話番号	0820-73-5504
FAX 番号	0820-73-0090
メールアドレス	kenko@town.suo-oshima.lg.jp
資料請求の可否	可・否・ 応相談
インターンシップ	有・無・ 応相談
施設見学	有・無・ 応相談



ちょび塩 PR 活動の風景
ちょび塩ソングを歌う
“マウンテン・マウス”
が応援に駆けつけてく
れました。



アロハキャンペーンPRポスター
ハワイ・カウアイ島と姉妹島縁組をして
おり、夏は官公庁・民間ともにアロハシャ
ツが公式ウェアとなります。